

大正区・西区・港区、大阪西部エリアへ健康と笑顔をお届けられるように。

Lifes

Deeptown MAGAZINE

no. 8

大正百景
博多ヒト志

大阪西部景察
吉村智樹

大正区・西区・港区の癒しスポット教えます

「ここに住んで」

西部エリアで働くヒト

「ここで働く。」

こんな活動しています

港区区長 筋原彰博

今さら聞けないカラダのこと

特定健診、受けた方がいいですよ

TAKE FREE

大正百景

博多ヒト志

放送作家、漫才作家

リアル・西垣

本名／西垣大樹
NSC39期生出身。横江オネストと
ともにリアルというコンビでよしもと
漫才劇場を中心に活動中。
Twitter @A5jzZ250

昔と変わらない。大正区あるあるは芸人さんの噂だ。幼い頃よく「ボタン（中田ボタン）がすぐそのマンションにいてる」「三枝（現在の桂文枝）もおったん知ってるか」と近所の人や親父から何度も聞いた。売れっ子芸人が若手時代に、たまたま住んでいた事を、大して世話もしていない区民が誇らしげに話す。

吉本や松竹の若手芸人が劇場のあるミナミ近辺に住むとなると家賃も馬鹿高い。その点大正区や港区は自転車を通える距離だし谷町や上本町と言った東側より家賃も安い。若い時分、吉本で芸人をしていた僕も心斎橋筋2丁目劇場へは大正区の実家から自転車通っていた。

ひと昔前は、お隣の港区にスーパーマラドーナ・武智や和牛・水田が住んでおり、よく僕の事務所で宴会をしたものだ。当時ミナミ近辺に住んでいた銀シャリや学天即・四条、スーパーマラドーナ・田中も自転車で遊びに来てくれた。

そして今。相変わらず若手芸人と事務所楽しく過ごしている。折角なので、この場を借りて今のお友達を紹介。ここ数年よくアジの南蛮漬けを食べにやって来るのがコウテイ・九条。実は「近所さん。それとは別に「近所さんの会」というグループもある。メンバーは、最近引越して少しだけ離れたマユリカ・中谷。東京



へ行って寂しい蛙亭・中野、人生は夢・〇〇（本人の希望で匿名）は、かなりの変人。好青年の金目鯛・真輝志、中学生キャラのリアル・西垣。

メンバーではないが、真輝志の相方、金目鯛・ダウ上田も大正に住む。さや香・石井もつい最近まで近くに住んでいた。逆にダブルアート・真べえは、なぜか最近大正区民になるべく越してきた。ある日、釣りをしに車で出ると、早朝前に住宅街を歩く真べえが。聞くと経営する居酒屋の反省会で遅くなったと（笑）。前述の西垣は、アルバイト終わりに颯爽と自転車を漕いで帰る姿をよく見かける。もちろんまったく顔を指したり、声を掛けられる事もない。いつか「西垣もこの辺におったんや」と誇らしげに言う大正区民が現れる日も近い：かも知れない。



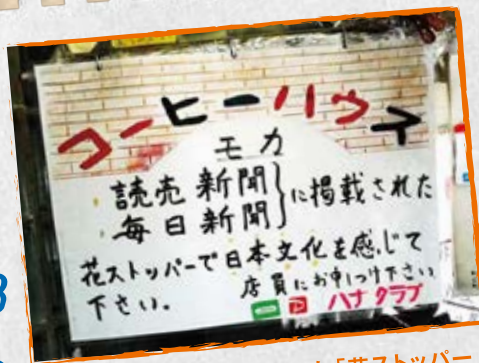
profile 博多 ヒト志

放送作家事務所
51歳の有限会社 仕事場代表取締役
放送作家、漫才作家

お笑いカルテット「電車道」で数々の新人賞をもらっても3年半で解散。その後放送作家に転身し現在は「せやねん」（毎日放送）「陣内・八方・方正の黄金列伝」（ytv）「それゆけ!メッセンジャー」（MBSラジオ）等の企画構成を担当。トミーズの漫才を20年以上手掛けている。他に「紳竜の研究」「やすしきよし『モーレツ漫才コンビ』の全記録」DVDBOX全5巻」（よしもとR&C）等がある。



「終電ラーメン」とは、いったいなに。以前は終電が近い午後11時を過ぎから提供していた特別メニューなのだそうです。好評につきお昼にも定番メニュー化した模様。それはぜひとも食べなきゃ。終電だけに、乗り遅れちゃダメですよ!



喫茶店の店頭に書かれていた「花ストッパー」なる謎の言葉。阪神の花形ストッパー藤川球児のこと? 正体は店主の奥様の発明品。穴が9つ空いていて、その穴に挿すと茎の位置がピタッと決まる超便利な手作り花器でした。



お酒の飲み放題を「大人のドリンクバー」とは。小粋な表現ですね。酒樽に書いてあるのもカッコイイです。あ、ドリンクバーと言っても、この酒樽に蛇口がついていて、ハンドルをひねるとお酒が出てくるわけではありませんよ。

大阪西部景観

photo & text / 吉村智樹

@西本町



食のオリンピックと呼んで大げさではない多彩な飲食店が集まる西本町。アスリート気分です。ちなみにアスリート定食とは主菜が2種類選べて、ごはんの量が他の定食の倍になっているものなのだそう。



「ハトにエサをあげないで」で済むところを「この場所でエサをあげたハトに迷惑している方がいます!」と、もってまわった言い回し。なぜエサを与えてはいけないのかをしっかりと説明し、持続化可能な社会をつくらうという意志を感じます。



「立ち呑みブームは終わった。これからは座り呑みブームだ!」と言わんばかりの威風堂々とした提灯です。確かに顔を突き合わせる立ち呑みもいいけれど、適切な距離をとりつつ座って飲む方が新規感染拡大を防止できそう。

そして、どのお店も新型コロナウイルス対策はバッチリ。アルコール消毒、換気、マスクの着用、ソーシャルディスタンスのキープと万全の注意を払っています。テレワーク化が推進される昨今、行き交う人の数も減少したでしょう。けれどもどのお店も困難に負けまいと頑張っているのです。スマートに伸びた地形のように細く長く続く、いつまでもおいしい街であってほしいですね。

阪神高速16号大阪線に寄り添うように、まるでヒラメのエンガワのごとく細く長く横たわる「西本町」。「ラッパのマークの正露丸」でおなじみ大幸薬品の本社があるエリアです。

西本町はOsaka Metro「本町」駅から「阿波座」駅まで約1.1km、ひと駅分を股にかけるロングサイズな街。なので東西に歩いていると「西本町って大きいな」と感じます。けれども南北に歩くと反対に「西本町って……あつたつけ?」と、ともすれば気がつかないほどの短距離。そんなふうにするらりとした個性的な地形なのです。

ヒラメの部位のなかでも特にエンガワがおいしいように、阪神高速の橋桁(はしげた)に沿って伸びる西本町も、実はめっちゃ「おいしい」場所。隠れたグルメスポットです。オフィス街である本町のランチタイムやアフター5を支えるべく、西本町には飲食店や居酒屋が軒を連ねています。しかも、どのお店も安くおいしい。お昼ごはんのときになると500円定食やワンコイン弁当を謳う幟があちらこちらではためき、「昭和の物価かよ!」と驚かされます。

大阪デクシヨナリー

大阪の失われて欲しくない言葉、人物、事柄などをゆる〜くご紹介。

ア行

行きしな・来しな

行きがけ、行く道中の意。「行きしなパン屋の前を通ったら、セールして食パン安なつてたから買うてきた」など使っていたが、関西だけしか通じないというのを知ったのは最近。万葉の言葉で「時」を指す「しだ」が変化したと言われることもあるけど定かではないらしい。関西人からすれば、そんなたいそうなんではなく、行く支度しながら的な言葉が短くなったと思う。ちなみに帰る道中は帰りしな、かえしなと言う。

おかいさん



お粥の意。関西では親しみを込めてこう言ったりする。風邪をひいたり、お腹の調子が悪かったり、食欲がなかったりすると母や祖母は「おかいさん炊いたげよか」と優しい感じで対応してくれた。個人的には田舎が大阪南部の方だったので白粥よりも茶粥が定番だった。番茶で洗った米をクツクツと炊いて（時間のないときは炊いたご飯で）、しつかり茶色に染まった

米をフウフウサラサラと、おろし生姜と和えた古漬けやおじゃこと食べる。夏場はしゃぶしゃぶのおかいさんが冷蔵庫に入っており、麦茶がわりにかつこんだつけ。今も商店街などを歩いてお茶屋さんから番茶のいい香りがするとおかいさんが食べたくなつて作ってしまう。

オチは？



話のオチを求めてくるさま。関西以外の人が、関西人と話をしていていちばん困る、あるあるらしい。ただ初心者には「で、オチは？」と言うことで洗礼の意味合いでネタ的に発するが、ドヤ顔でオチのない話をされたりするときは、ただ「で？何？」と言われたりする。実はこれが関西人でも一番困ったりする。

カ行

借りパチ

借りたものをそのまま返さないこと。安いモノをパチもんというように、パチるというのは盗むよりも

サ行

さらぴん

新品の意。子どもの頃、年末は父親の実家に帰ることになっていた。紅白歌合戦を見ながら年越しそばなんぞを食べ、そして除夜の鐘の音を聞き、湯たんぽで温められた布団に入って寝る。そして元旦の朝、目覚めると枕元にはさらぴんのシャツとパンツが置かれていた。顔を洗って、歯を磨いてそれを着ると、ああ新しい年が来たんだなと幼心に思ってた。すっかりそういう習慣を忘れていたけれど、久しぶりに新年は、さらぴんの肌着を用意しよかな。

さらて

食べてしまつての意。残すことが美德の国や地方もあるけれど、関西人は基本、綺麗に食べることでおもてなしなり、満足感を与えたという感情の持ちつ持たれつになつてくるような気がする。「さらて」は「さらう」「さらう」「さらう」が元だ



そう。そう言えば昔、炊飯器に残ったご飯を、母親が父親に「ご飯さろてしもて」と言うのと、炊飯釜に直接お茶を注いでお茶漬けにして食べてたことを思い出した。

タ行

大びん

ビールの大びんの呼び名。ここ数年、町中華（地元）に昔からあるチェーン店ではない中華料理屋）を巡り謳歌する番組が人気。その中で出演者の玉袋筋太郎氏が「633は男の義務教育」という発言が名言として取り上げられており、一体633とは何かいな？と思っていたらビールの「大びん」の容量だったことを知り、そんな中途半量なんだと驚いた。で、さらに驚いたのが、「おおびん」と発音していたこと。え!?「だいびん」ちゃうの?と関西人の僕は違和感を覚えた。ゆえに自身がずつと間違えてたのではないかと、周りの関西人に聞くと圧倒的に「だいびん」、「ビールだい」が多く、関東の友人に聞くと玉袋氏と同じく「おおびん」が多かった（ビールおおは、さすがにいなかった）。知り合いの酒造メーカーと酒屋の店員さんに聞くとどっちでもええんちゃうかなとのこと。かつて「探偵ナイトスクープ」で調べられていた「アホ・バカ分布図」のような明確な違いは望めないのかな。まあ結局飲めたらええんやけど。

でぼちゃん

おでこ、額のこと。「えらい、でぼちゃん腫れてどないしたん?」、「そこ低いからでぼちゃん気いつけなさいや」と、祖母らは小さい僕らに対して言うてた。



調べてみると長崎や四国方面でも使われているそう。小学校のとき、でぼちゃんというあだ名の友人がいた。でぼちゃんが言いにくいからそうなったのだけど、まさにアダム名は体を表すというフォルムで、コブダイのようだったな。

とん蝶

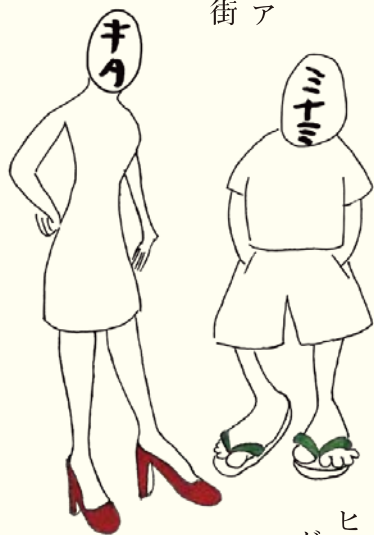


御菓子司絹笠から販売されているおこわのこと。三角形の竹皮を模した包み紙の中に包まれたおこわ。塩昆布と大豆、小梅が入っていてシンプルな味だけれど、腹持ち良く昔から大阪人に愛されている虫養的逸品。自分も差し入れに良く購入したりしていた。が、今年、コロナの影響で数店舗閉店することがニュースになったのだが、結局、二店舗だけの閉店で、今も様々なところで販売されており、ホッとした。七味味、季節限定の黒豆味、阪神百貨店限定のとうもろこし味があつてどれも美味しく魅力的。生ものなので、その日の夜10時までの賞味期限なのが、レア土産感が出ているのいい。個人的にはごま油で焼き、焼きおこわ茶漬けにするのが好きだったりする。

マ行

ミナミ

大阪市の南部繁華街エリアのこと。大阪・梅田の繁華街エリアが「キタ」なら難波、心斎橋あたりの繁華街エリアは「ミナミ」と



呼ぶ。新世界あたりは「大ミナミ」と呼ぶそう。キタとミナミで人の雰囲気も違って見える。キタはよそ行き、ミナミは日常という感じだ。昔、友人が「ミナミはサンダルでも行けるけど、キタへ行くときは靴履くわあ」と言ってたっけ。

ラ行

りくろーおじさん



ふわふわのチーズケーキを売る洋菓子屋の屋号。初めて食べた時は衝撃だった。もう泡を食べるような食感。そしてフワフワと口中広がる優しいチーズの香り。そしてクニツと当たるレーズンの酸味。しかもホール500円だった（現在は725円）それまでチーズケーキは食べたことはあつてもしつかりとしたいわゆるニューヨークスタイルと呼ばれるどつしりとしたものだったので、その軽さにすっかり魅了され、カットではなくホール食べをしていたほど。行列のできるチーズケーキ、しかも焼きたてを味わえるお店として今やすっかり大阪の定番スイーツになっているけれど、元は岸里に昭和33年、「西村千鳥屋」としてオープンし、どら焼きからスタート。主人が東京で食べた焼きたてクッキーと広島で食べたチーズケーキからヒントを得て1984年に現在のモノが誕生。当初はレーズンの配置にムラが生じ、クレームが多かったそうだけど、偶然、道具屋筋商店街で見つけた鍋の蓋が満遍なく行き渡らせることを発見し、以後はそれを使用しているそう。

今さら聞けないカラダのこと。

特定健診

を受けましょう

具体的にどんな検査ができるのでしょうか？

特定健診の健診項目は、

- ・生活習慣病について
 - ・問診
 - ・身体計測
 - ・診察
 - ・血圧測定
 - ・尿検査
 - ・血液検査
- を行います。



受診料はどれくらいなのでしょうか？

加入されている健康保険によって無料だったり、一部負担(500円～11000円程度)であったりします。だいたい年度初めに健康保険組合から特定健診受診券というものが送られます。料金については、そちらにも記載されています。大阪市国民健康保険加入者は無料となっています。

健診を受ける度合いは？

無料で受診できる権利は年に1回です。



みなさんは身体のこと、意識していますか？気にしてらっしゃる人、大いに結構。気にしていない人は、この機会に意識してはいかがでしょうか。

実は、特定健診というものがあります。糖尿病、高血圧症、脂質異常などの生活習慣病の原因となるメタボリックシンドロームという、2006年に「新語・流行語大賞」にトップテン入りを果たした言葉をみなさんも記憶にあると思いますが、それらに着目した検診のことを

前記した特定健診（正式名称は特定健康診査）と言います。とはいえ、検査に行くのは面倒くさいし、お金もかかりそう。それに別に病気の予兆もないし、体調もいいから受けなくてもいいんじゃないですか？それはNO！NO！NO！特定健診を受ければ、みなさんの健康が待っているのです。ということで特定健診を推進しているきつこう会の植田伸也さんに特定健診の疑問にお答えいただきました。

どの世代に、特に受けていただきたいですか？

受診対象年齢は決まっています。40歳から74歳までを対象としています。75歳以上で健康保険が後期高齢者に切り替わりますが、後期高齢者健診として特定健診と同じ内容のものが無料で受診できます。ただし、健康保険によっては、保険の本人は別の健診を受けることになっていたり、家族（保険の被扶養者）のみ特定健診が受診できたりと、様々なパターンがありますのでご注意ください。



特定健診のこれから

都道府県別に見ても、大阪府の受診率は下位にランク付けされています。その中でも大阪市は受診率が低く、病院にかかったときはすでに重篤な状態になっていることがあり、そのために医療費もかかっているというデータもあります。

特定健診、さらにがん検診を受けることにより、病気の早期発見、早期治療ができることで、健康寿命を伸ばし、住み慣れた地域でいつまでも元気に暮らしてもらうためには、それぞれに健康意識を高めることに尽きると思います。そのためにも大阪西部エリアとの関係性を向上することで、健康啓蒙活動に積極的に取り組んでいきたいと思っています。受診率を上げることで疾病予防につながりますから。



健診したらどんなメリットがあるのでしょうか？



不適切な生活習慣が大きな要因となって発生する生活習慣病は、放置し続けると心疾患、脳血管疾患、糖尿病となる可能性があります。特定健診は生活習慣病の予防に有効です。

どこで受けることができるのですか？

各健康保険組合などと契約している医療機関や健診機関です。地域の開業医でも実施している場合があります。府や市のホームページから受診機関の一覧を参照できます。